

インプレッサのリコールについて

平成24年7月19日

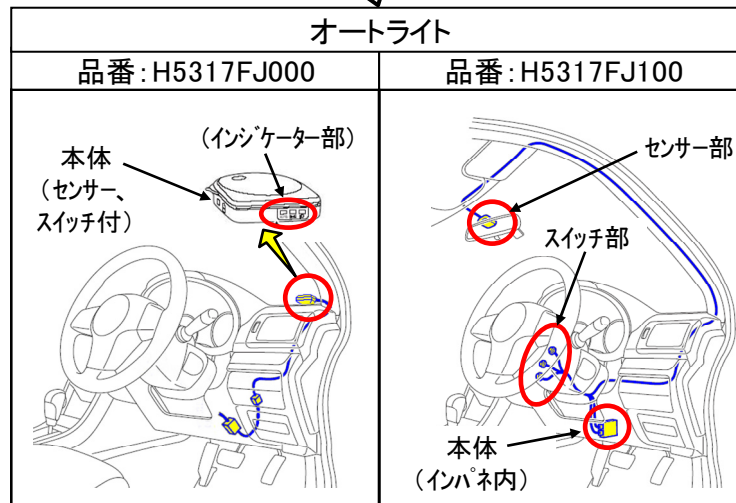
平成24年7月19日、富士重工業株式会社より、国土交通省にインプレッサのリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	2977	リコール開始日	平成24年7月19日
不具合の部位(部品名)	灯火装置(オートライト)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	後付け用品のオートライトが装着された車両において、オートライト側と車両側の回路の不整合により、オートライト作動時に車室内のメーター等のイルミネーションが点灯しない。		
改善措置の内容	全車両、装着されている後付け用品を確認し、該当する場合には、対策ハーネスを用いてオートライトの配線を改修する。		
不具合件数	3件	事故の有無	0件
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:ダイレクトメール、直接訪問又は電話で通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に記載する。 ・改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近にNo. 2977のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	DBA-GJ2	インプレッサ	GJ2-002229～GJ2-002510 平成23年12月17日～平成24年 3月 1日	6	
	DBA-GJ3		GJ3-002075～GJ3-002212 平成23年12月15日～平成24年 2月11日	6	
	DBA-GP2		GP2-002131～GP2-003287 平成23年11月30日～平成24年 2月 9日	17	
	DBA-GP3		GP3-002014～GP3-002283 平成23年11月25日～平成23年12月27日	5	
	(計4型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成23年11月25日～平成24年 3月 1日	(計34台)	

※対象車の車体番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車体も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

後付け用品のオートライトが装着された車両において、オートライト側と車両側の回路の不整合により、オートライト作動時に車室内のメーター等のイルミネーションが点灯しない。

改善内容

全車両、装着されている後付け用品を確認し、該当する場合には、対策ハーネスを用いてオートライトの配線を改修する。

識別

運転席側ドアチェッカーボルトの頭部に白ペイントを塗布する。